

能郷白山 温見峠コース

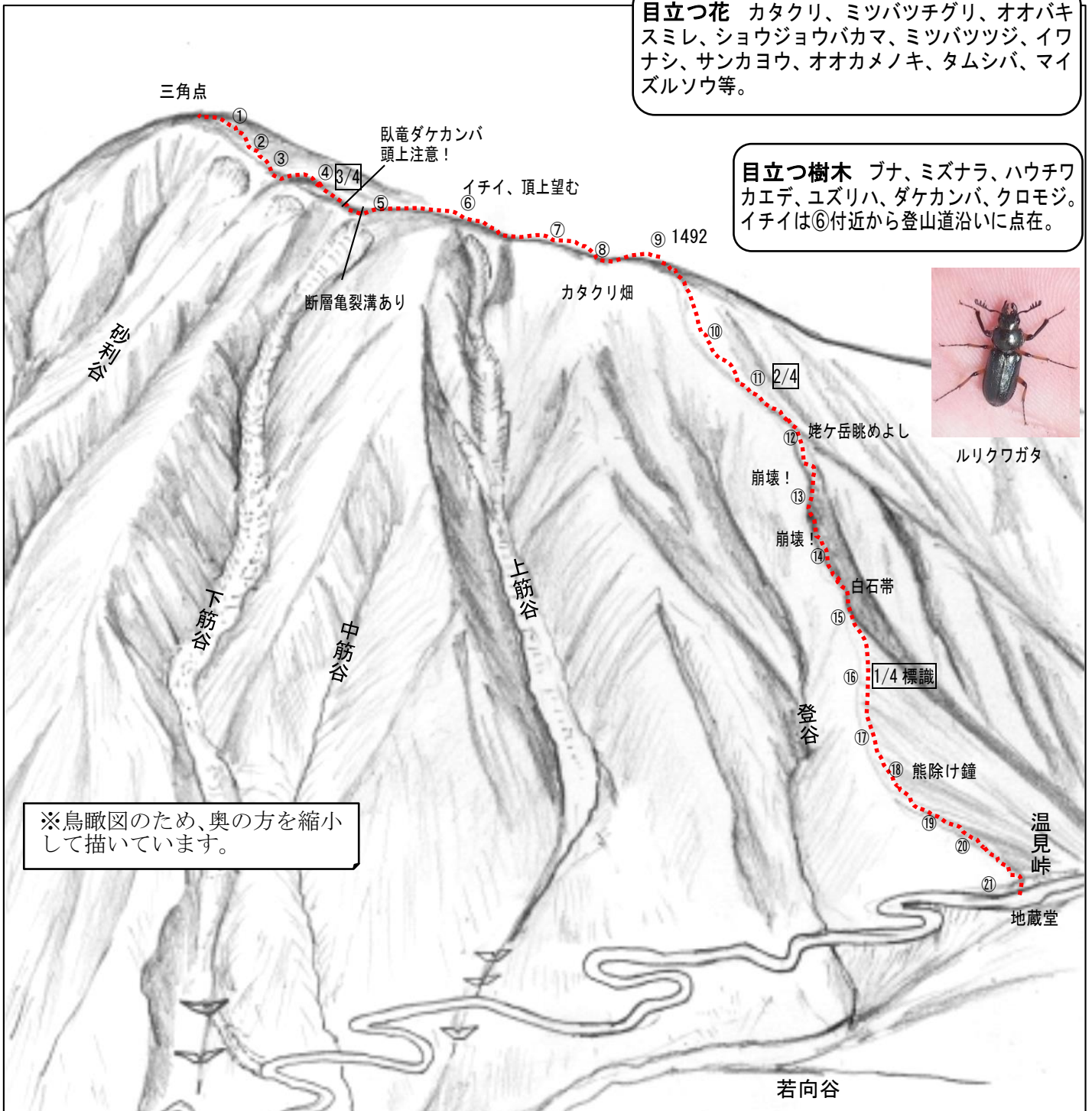
2016年5月13日調査

目立つ花 カタクリ、ミツバツチグリ、オオバキスミレ、ショウジョウバカマ、ミツバツツジ、イワナシ、サンカヨウ、オオカメノキ、タムシバ、マイズルソウ等。

目立つ樹木 ブナ、ミズナラ、ハウチワカエデ、ユズリハ、ダケカンバ、クロモジ。イチイは⑥付近から登山道沿いに点在。



ルリクワガタ



登山道の状況 (2016/5/8) 下山時注意! ※○数字は頂上から約200歩毎の位置番号です。⑳まで。

1988年(昭和63)に新たに拓かれた新しいコース。高度差は峠から605mしかありません。しかし、⑨のある1492m地点までは急な尾根道が連続し、特に⑬から⑯まで急登が続きます。登谷側が崩壊している箇所や部分的に固定ロープがあるとはいえ、落石や転落事故も時々あります。さらに雨上がり時などは⑪から⑨付近の坂道は泥で滑りやすくなります。1492mからは小さなコブを3つほど越えて頂上に達します。⑤④間にある「臥竜ダケカンバ帯」は、雪で押さえつけられたダケカンバをまたいだりくぐったりして通過します。頭上に注意!

※なお、このコースの課題の一つは峠に至るまでのアプローチの不便さです。危険な倉見経由より遠回りでも大須から折越峠、猫峠と経由した方が無難です。倉見での転落は致命的です。どちらのコースも運転には十分気をつけましょう。

MOTOSU山人連絡協議会